



海外大学での問題解決の科学体験プログラム アメリカ・カンザス州立大学でミートサイエンスと大規模農業を学ぶ

【概 要】

米国中西部にあるカンザス州は牛肉の世界的産地です。本プログラムでは、カンザス州立大学アニマルサイエンス学科で米国における「ミートサイエンスと大規模農業」を学びます。研修内容は、肉牛の飼育から出荷までの過程、牛肉の出荷から販売・調理・テイastingまでの流れを追いながら、肉牛の品質管理を目的とした生化学的分析などを現地教員から直接学びます。サイトビジットと実習が中心の研修です。現地での農家・農場への実地見学や異文化交流を通じて、世界を取り巻く農学の現状と課題を肌で学びましょう！

【実施期間】 2017年2月21日（火）～3月2日（木）（予定）

（2月20日出発～3月4日帰着）（予定）

【実施場所】 カンザス州立大学（アメリカ合衆国）

【スケジュール例】 スケジュールは現在調整中。以下の内容とは異なる場合があります。

2/20(月)	福岡発 → （乗り継ぎ）→ 米国・カンザス着 着後、カンザス州立大学内の施設へ
2/21(火)	<ul style="list-style-type: none"> ◆肉牛の誕生から出荷まで <ul style="list-style-type: none"> ・大学施設、Feedlot、農場、乳製品製造施設見学 ・Cattlemen's day（肉牛についてのイベント） ・大学研究室見学 ◆肉製品の販売から調理まで <ul style="list-style-type: none"> ・バイテック企業見学、トルーマン大統領博物館訪問 ・牛肉の保存と販売、味と品質（講義と実習） ・農家訪問 ・自然公園見学（プレーリーハイキング） ◆品質コントロール <ul style="list-style-type: none"> ・大規模農業施設見学（企業、農家） ・肉牛の体質変化についての生化学分析 ・プレゼンテーション
3/2(木)	他、大学イベント参加、NCAAバスケットボール観戦（大学）、共同生活
3/3(金)	カンザス発 → （乗り継ぎ）→
3/4(土)	→ 福岡着

【費用】 25万円程度（為替レートの変動により変更あり）

含まれる費用：プログラム参加費、往復航空券、滞在費、食費、
海外旅行保険類

※ESTA申請費が別途必要

【奨学金】 要件を満たせば8万円の支給あり。

※今夏本事業において奨学金を受給した学生は対象外です。

【宿泊先】 大学の宿泊施設（予定）

【単位数】 2単位（特別開講科目として認定）

【応募資格】

- ・九州大学農学部 に在籍する学部生、大学院生（英語能力は問わない。）
- ・学生としての自覚を持ち、全日程において、授業や課題に真摯に取り組むことができること。

【募集人数】 10名程度 ※応募者の多い場合は、高学年次の学生を優先

【申込締切】 2016年11月24日（木）

【申込方法】

グローバル人材育成推進事業 HP (<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/Gjinzai/index.html>) から、応募用紙をダウンロード、必要事項を記入の上、期日までにメール添付にてグローバル人材育成推進プロジェクトオフィス (gjinzai-eigo@agr.kyushu-u.ac.jp) 宛てに送付すること。
※送付の際は必ず **本文に氏名を記入** し、件名は「**カンザス申し込み**」とすること。

【特記事項】

- ・申し込みに当たっては、事前に親族（父母等）に相談し、了承を得てください。
- ・奨学金は、日本国籍と有する者、永住が許可されている者が対象です。奨学金付与を希望する学生は期日までに申請し、プログラム終了後に報告書を提出する必要があります。なお、今夏本事業による派遣で既に奨学金を受給した学生は対象外となります。
- ・申し込み後、カンザス州立大学への提出書類、ビザの取得、奨学金申請等各種の手続きについて案内します。その都度確認し、書類の提出等に遅れがないようにして下さい。
- ・申し込み後から出発前まで、必要に応じオリエンテーションを実施します。箱崎キャンパスのみでの実施となる場合もありますが、ご了承ください。



お申込み/お問い合わせ先：九州大学農学部グローバル人材育成推進プロジェクトオフィス

TEL: 092-642-3183/3104 Email: gjinzai-eigo@agr.kyushu-u.ac.jp 担当：峯